

保護者の皆様へ

千葉市立新宿中学校
校長 時 田 猛

学校評価結果

師走の候、保護者の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動への多大なるご理解、ご支援をいただきありがとうございます。

さて、本校の教育活動につきまして 10 月中旬に学校評価を実施し、保護者の皆様から貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。皆様のご意見やアンケート調査の結果を元に授業や、家庭学習のあり方等の見直しを検討してまいりました。次年度に向けてよりよい学校教育活動となるようにしていきたいと考えております。

前期に行いました学校評価の結果をお知らせさせていただきます。

1 学校の教育活動について

生徒、教職員 10月6日実施
保護者 10月21日回収

| | 調査項目 | 保護者 | | | 教職員 | | | 生徒 | | |
|---|---|-----|------------|------------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|
| | | 21年 | 22年 | 23年 | 21年 | 22年 | 23年 | 21年 | 22年 | 23年 |
| 1 | 授業はわかりやすく進められている。 | 3.1 | <u>3.0</u> | <u>2.9</u> | 3.5 | <u>3.6</u> | <u>3.6</u> | 2.9 | <u>3.1</u> | <u>3.0</u> |
| 2 | 先生方は、補習など生徒の学習の手助けをしている。 | 3.0 | 3.0 | 2.8 | 3.6 | 3.5 | 3.4 | 3.2 | 3.3 | 3.0 |
| 3 | 授業時間が確保されている。 | 3.0 | 3.0 | 3.0 | 3.3 | 3.7 | 3.5 | 3.2 | 3.4 | 3.3 |
| 4 | 学校の授業の予習・復習、家庭学習をしている。 (生徒は、予習・復習、家庭学習をしているか。) | 2.2 | 2.3 | 2.3 | 2.1 | 2.2 | <u>2.0</u> | <u>2.6</u> | <u>2.7</u> | <u>2.6</u> |
| 5 | 学校は、季節の花があり、潤いのある環境になっている。 | 3.3 | 3.2 | 3.2 | 3.2 | 3.3 | 3.0 | 3.1 | 3.1 | 3.0 |
| 6 | 学校を訪問したお客様に明るい挨拶をしている。 | 3.7 | 3.5 | 3.4 | 3.8 | 3.6 | 3.5 | 3.5 | 3.5 | 3.4 |
| 7 | 先生方は、怪我や問題などに対し温かく対応している。 | 3.3 | 3.2 | 3.2 | 3.6 | 3.9 | 3.6 | 3.1 | 3.2 | 3.1 |
| 8 | 学校からのプリントを親に見せている。(情報を伝えているか) | 3.3 | 3.3 | 3.3 | 3.6 | 3.8 | 3.7 | 3.3 | 3.2 | 3.2 |
| 9 | 学校・地域・保護者は、協力して教育活動に取り組んでいる。 | 3.1 | 3.0 | 3.0 | 3.4 | 3.5 | 3.3 | 3.1 | 3.1 | 3.1 |

* 評価は、次の4段階

4：よく努力している 3 努力している 2 やや努力を要する 1 努力を要する

<調査結果から>

(1) 1 「わかりやすい授業」について

毎年職員に比べ保護者、生徒の評価が低く、教職員との意識のずれが最も大きい項目です。職員は、わかりやすい授業をしていると思っていても、生徒からは、必ずしもわかりやすい授業となっているわけではないことがわかります。職員の独りよがりの満足に終わらず、生徒にとってわかりやすい授業づくりのための「教材研究」「授業力向上」のための努力をする必要があります。今年度は保護者の評価が 0.1 ポイント下がっていることから、学校の授業の様子を見ていただく必要があると考えています。全教科で今年度は授業研究を実施していますが、それを継続し研修を深めよりよい授業づくりに取り組んでいきたいと考えています。

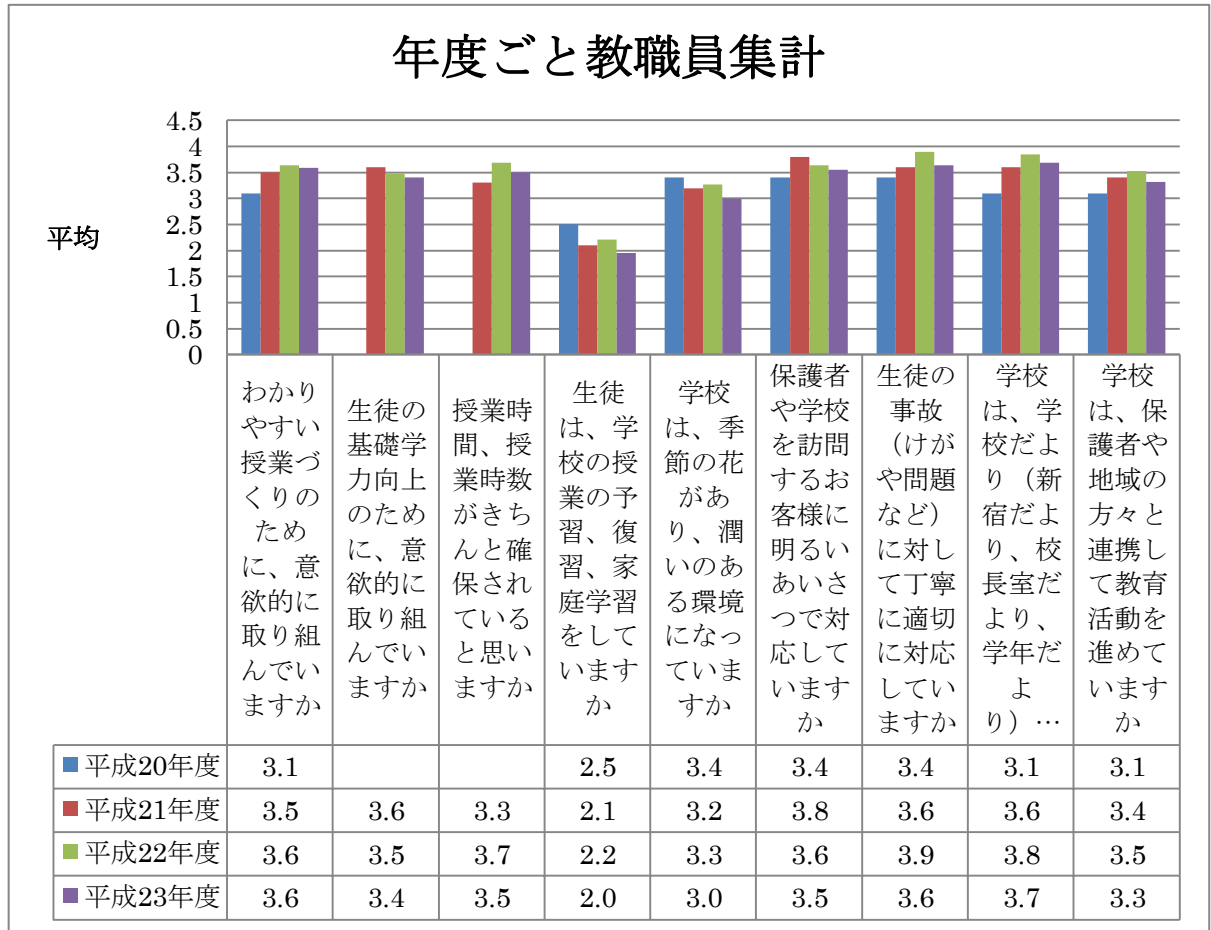
(2) 2 「補習等の学習の手助け」について、

今年度は、夏季休業中における基礎力養成講座ではなく、基礎力養成プリントを学年別に作成し、わからない

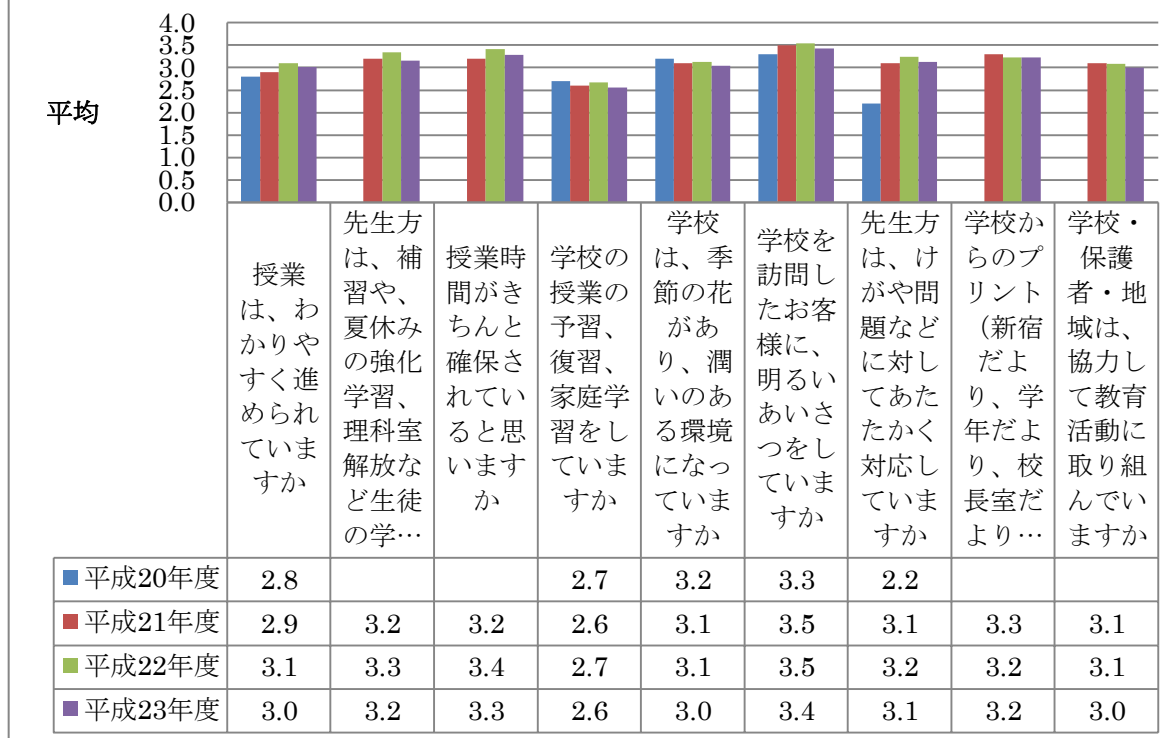
ところを質問する形式に変更しました。また、理科室での自由研究講座・美術室開放を実施しましたが、本年度は参加者は少なくなっていました。授業での啓発をしていきたいと考えております。学年によっては、放課後を利用して数学、英語、国語の補習を実施しており、これらの補習を今後も継続し基礎学力の向上を目指していきたいと考えています。

(3)4 「授業の予習・復習、家庭学習」について

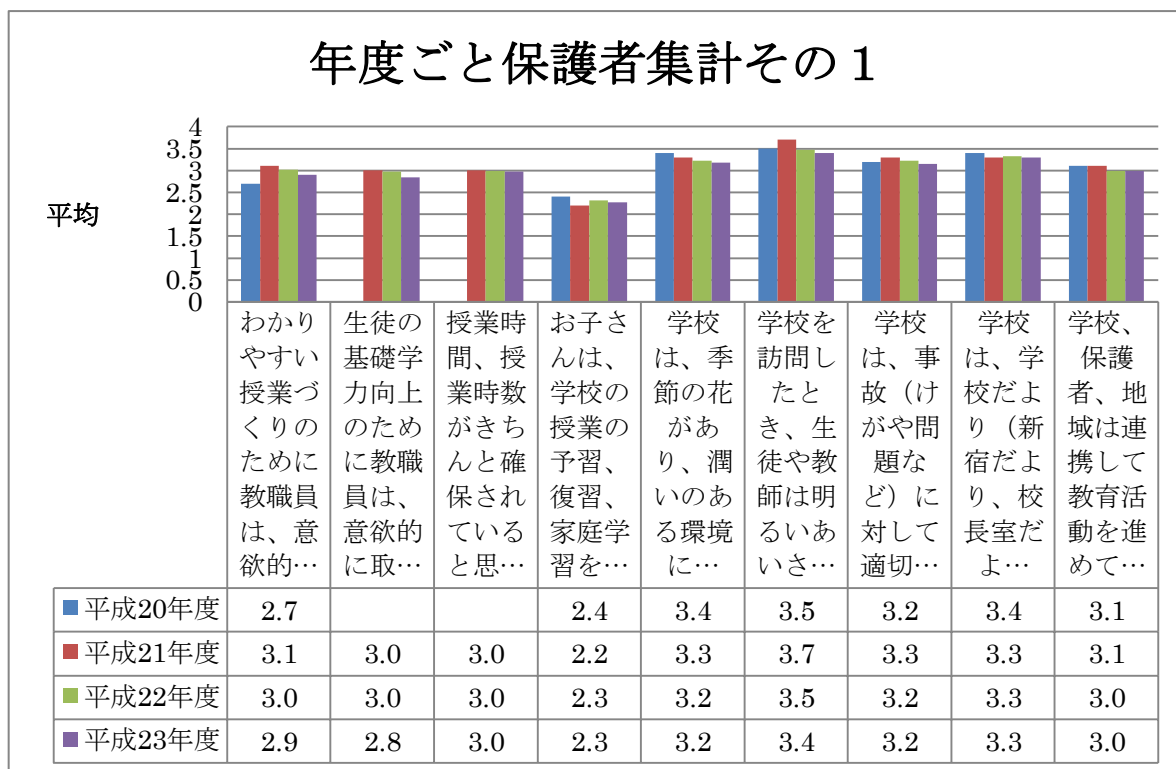
生徒、職員、保護者とも評価が低い項目です。生徒の予習・復習などの家庭学習に対する意識は低く、今後保護者の皆様と協力をしながら指導していく必要があります。そこで、家庭学習のてだてとして「学習の足跡」「シラバス」がありますのでそれを有効に使っていき、学活の時間に家庭学習についての取り組みを扱い、家庭学習の習慣化をはかりたいと考えます。1, 2年生については放課後、計算力養成講座を開設し、基礎計算力の向上を目指していきます。



年度ごと全校生徒集計



年度ごと保護者集計その1

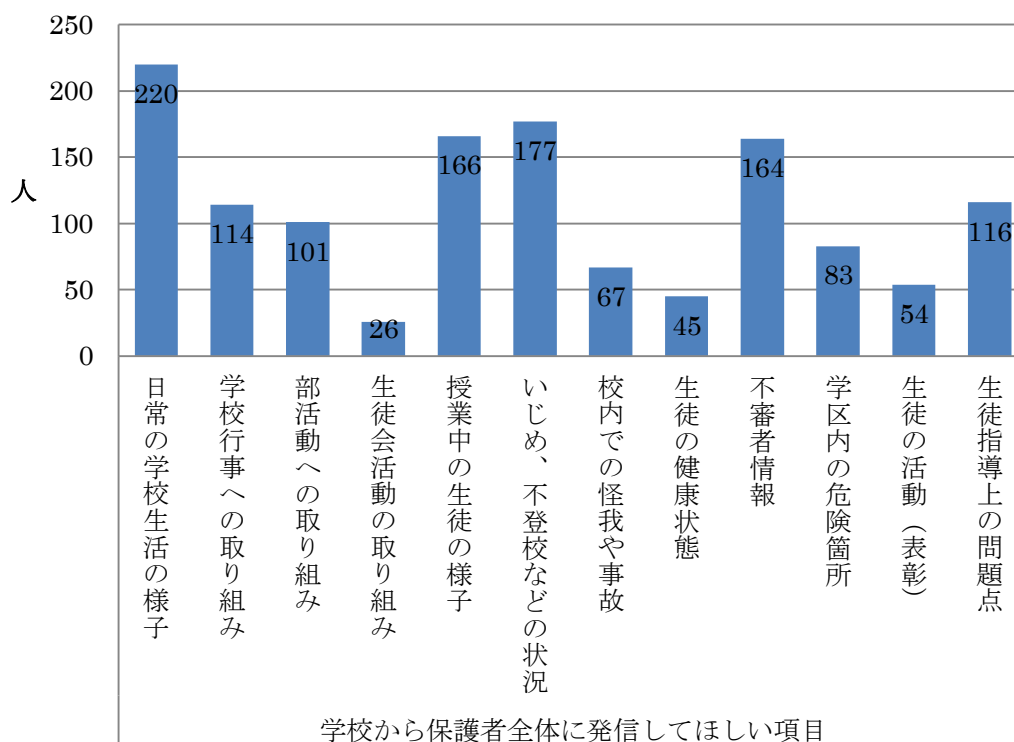


2 「情報提供」について

(1)学校が発信すべき内容について

教職員調査 10月6日実施
保護者調査 10月21日回収

学校から保護者全体に発信してほしい項目



- * 保護者 380 名中 346 名回答 91.0%の回収率
- * 単位は、人

<調査結果から>

保護者が知りたい情報では、「日常の学校生活の様子」「授業中の生徒の様子」「不審者情報」「いじめ・不登校の問題」「生徒指導上の問題点」でした。個人情報、全体にお知らせすることはできませんので、顔を合わせたとき、三者面談や電話、家庭訪問等でお伝えしていきます。また、不審者情報は文書、携帯連絡メールでお知らせして参ります。

「日常の学校生活の様子」や「授業中の生徒の様子」は、今後も学校報新宿、学年だより等で伝えていきます。

(2)その他学校が発信すべき内容について保護者から寄せられた意見

- ・シラバスの意味がわからないので、専門用語を使うときは、文書に注釈をお願いいたします。(2年)
【回答】申し訳ありません。日本では主に授業のおおまかな学習計画を指しています。本校では、学習計画と評価方法を記載してあります。
- ・部活動での部費の使用状況を保護者に報告して欲しい。(2年)
【回答】今後お知らせして参りたいと思います。
- ・年間行事がとても見づらいし、わかりづらいです。どの学年の行事なのかお弁当は必要なのか等の配慮が欲しいです。学年だよりにしても、1か月の行事だけでなく、その月にある行事については、文章で細かく説明して欲しいです。(2年)
【回答】年間行事計画は前期、後期をそれぞれ1枚にまとめておりますので、見づらくなっています。行事の詳細につきましては、学年だよりでお知らせしております。
- ・進路先情報を提供して欲しい(1、3年)
【回答】個人情報の問題もありなかなか詳細はお知らせできませんが、3年生の進路説明会では概数を

お知らせしております。

- ・流行している病気（1年）

【回答】ほけんだより等で予防方法も含めてお知らせしております。

- ・下校時間の目安を知らせて欲しい。

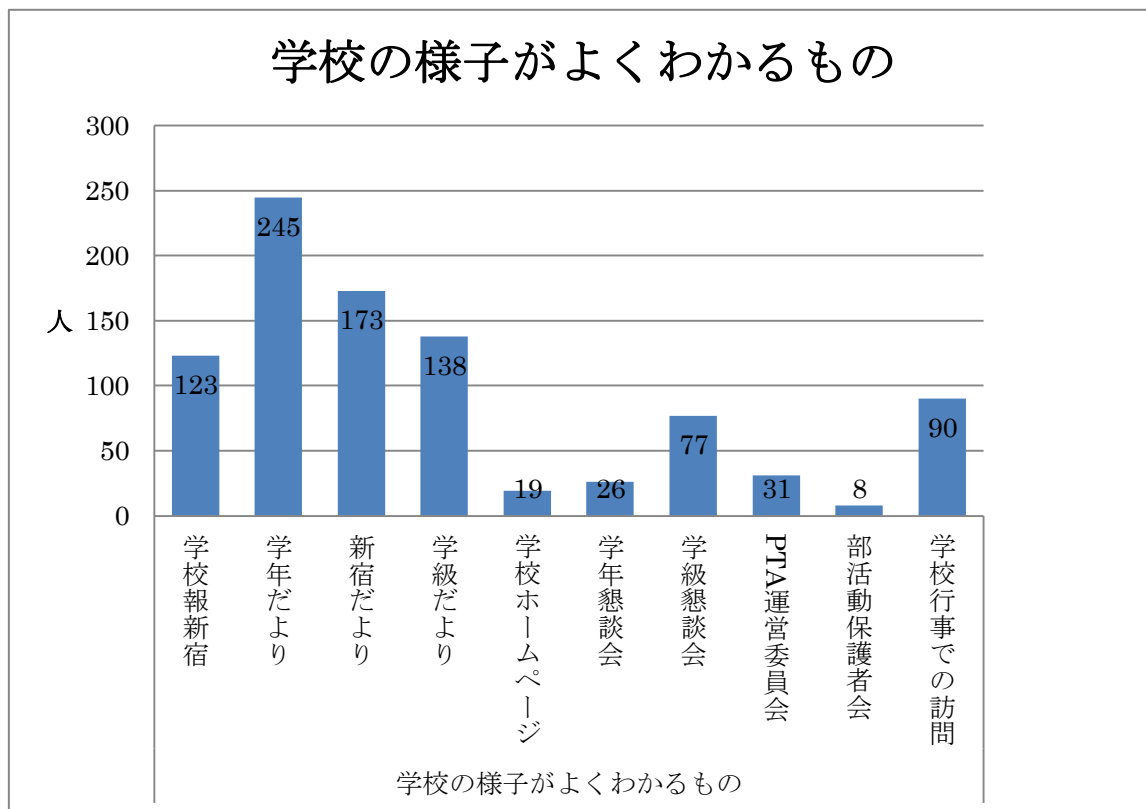
【回答】学年だよりでお知らせしております。各学級で担任も前日には細かい日程をお話しています。

- ・生徒総会を見ましたが、そのとき生徒からチャイムを復活させて欲しいという意見が大半を占めていたのに、結局変わらないのはなぜなのでしょう。生徒の意見が全く反映されないのはおかしい。何のための総会なのかと思ってしまう。封建的なのでは？

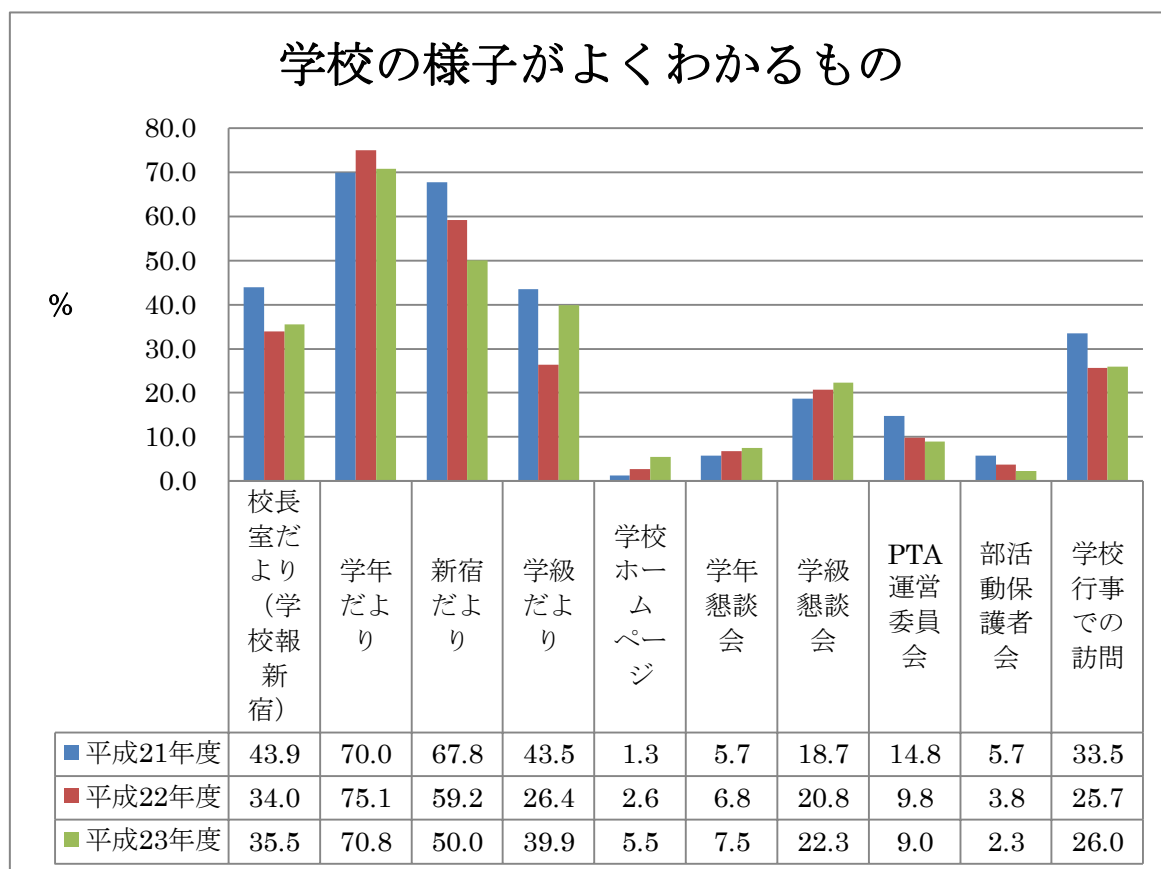
【回答】生徒総会での議決事項については、生徒の意向をできる限り尊重すべきものと基本的に考えております。しかしながら、学校運営上、子どもたちの現状や課題を勘案したときには、必ずしも生徒の意向を反映したものには、ならないこともあります。今回のチャイムの件につきましては、6月1日に発行しました学校報新宿1号に書かせていただきました。本校建学の理念である「自主・自立・自学」の自主を具現化するのに不可欠と判断したためです。このことは、総会の後、きちんと評議会、全校集会で生徒たちにも説明してあります。

現在では生徒は時計を見て行動できるようになってきています。

3 情報発信の手段について （ 学校の様子がよく伝わるものを選んでください。 ）



*単位は、人



* 単位は、%

<調査結果から>

学校の様子がよく分かるものとして順に「学年だより」「新宿だより(学校便り)」「学級だより」「学校報新報」となりました。それぞれ、紙ベースで定期的に発行しているものです。保護者の皆様が一番にあげている「学年だより」の中に「日常の学校生活の様子」や「授業中の生徒の様子」を入れさせております。本年度より、「校長室だより」を改め「学校報新報」を発行しております。学校全体に係るお知らせは「学校報新報」でお知らせしてまいります。今年度も学校ホームページは評価が低くなっています。今年度は最低月に一度はホームページの更新をしております。ご活用いただければと思います。昨年度より学級懇談会を2回にさせていただきました。

< 情報提供手段について保護者から寄せられた意見 >

- ・ 子どもから聞く情報で学校、学級での様子、先生方の様子がわかります。(3年)

5 改善方策と今後の具体的な取組

- (1)教職員が日々の授業、そして研究授業において「生徒にとってわかりやすい授業」とは何かという基本に立ち返って、授業実践をしていきたいと思ひます。具体的には、「授業力向上」のための「教材研究」を十分に行い、授業研究や研修に継続的に取り組んで参ります。
- (2)家庭学習については、家庭と連携し、「学習の足跡」「シラバス」を有効活用し、家庭学習の習慣化を促します。また、生徒の学校での様子や、授業での様子を「学年だより」「学校だより」に積極的に入れて保護者に伝えます。授業参観や学習発表会、保護者面談等で学校からの情報を伝えるとともに保護者の思いが学校に伝えやすくなるように面談等の方法を見直します。
- (3)生徒にも結果を伝え、学活の時間等に家庭学習について指導を行い、家庭学習の習慣化を図りたいと思ひます。